

第4号議案—1

品質保証研究会 令和5年度活動計画

1. 活動基本方針

活動成果のなお一層の充実とその活用を図るため、以下の活動を実施する。

- ・ 全会員対象の講演会、見学会を計画し、会員相互の啓発を図る。
- ・ 定例研究会活動としては、顧客ニーズの変化や技術革新など、社会が大きく変わりつつある中での品質保証/管理のあるべき姿、あるべき姿に向けた研究テーマを調査し、その結果が会員における活動に有益となるように努める。
- ・ 会員間の情報交換、コミュニケーションの場の提供を図るため、QASG ニュースを発行すると共に、ホームページの有効活用を図る。

この方針に基づき、令和5年度の具体的な推進計画を以下に記載し、全体の活動計画(補足)を表1に示す。

2. 活動計画内容

2.1 総会

第33回通常総会を開催する。

2.2 講演会の開催

総会終了後、定例研究会活動に関する報告を行う。
下期(令和6年2月)に1回の講演会を予定する。

2.3 見学会の開催

下期(令和5年10月)に1回の見学会を予定する。

2.4 「QASG ニュース」の発行

年度内(令和5年9月、令和6年1月、5月)にQASG ニュース発行を予定する(計3回)。

2.5 定例研究会活動

令和4年度実施したテーマ調査研究で選定したテーマについて、2つのグループ体制で、令和5年度以降定例研究会活動を行う。活動開始にあたり総会后約1ヶ月程度テーマ毎にメンバをそれぞれ募集し、新リーダーの下、活動を推進する。本年度の活動報告は、次回総会にて行う。

- (1) 第1グループ(正/副リーダー:メンバの自薦・他薦、幹事会の承認により決定)
研究テーマ:最新知見を踏まえた品質コンプライアンス事故を発生しない/させないQMS等の研究
- (2) 第2グループ(正/副リーダー:メンバの自薦・他薦、幹事会の承認により決定)
研究テーマ:NHK*1の実践(調達先評価、監査方法の改善含む)の研究
*1: 無くす、減らす、変える

2.6 その他

上記に示す活動計画については、コロナ禍などの状況を踏まえ変更となる可能性あり。

以上

第4号議案-2

品質保証研究会・令和5年度収支予算案
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

単位:(円)

| 収入の部 | 金額 | 前年度予算額 |
|----------|-------------------|-----------|
| 会費収入 | 700,000 会員70名想定 | 900,000 |
| 講演会参加費収入 | 20,000 2回分(特別/通常) | 20,000 |
| 見学会参加費収入 | 12,000 1回分 | 12,000 |
| その他収入 | 200,000 | 200,000 |
| 収入計 | 932,000 | 1,132,000 |
| 前期繰越金 | 1,905,081 | |
| 合計 | 2,837,081 | |

| 支出の部 | 金額 | 前年度予算額 |
|---------|----------------------|-----------|
| 総会関係 | 700,000 | 700,000 |
| 定例研究会関係 | 150,000 | 150,000 |
| 講演会 | 200,000 3回分(特別/通常x2) | 150,000 |
| 見学会 | 20,000 1回分 | 20,000 |
| ホームページ | 280,000 令和4年度/5年度分 | 140,000 |
| 支出計 | 1,350,000 | 1,160,000 |
| 予備費 | 1,487,081 | |
| 合計 | 2,837,081 | |